

当事者・経験者が
求めるアドボカシー

金山 さよ

自己紹介

- 生年月日・・・1993年12月23日
- かぞく・・・旦那・私・娘・ハムスター
- 趣味・・・キャンプ・娘とポケモンカード対決
- 職業・・・つけ麺屋さんでアルバイト
(週2回程度アドボケイト活動)

私が育ってきた環境

- 児童相談所・一時保護所 (8回)
- 児童養護施設 (同じ施設を3回)
- 児童心理治療施設 (1回)
- 子どもシェルター (2回)
- 自立援助ホーム (1回)

- 万引き常習犯で通報 一時保護所
- 家庭訪問(家はゴミ屋敷) 一時保護所
- S施設入所(兄・弟と) 二年
- 家族での暮らし 一年七ヶ月
- S施設入所(弟と 兄は実家) 四ヶ月
- 家族での暮らし中学入学 四ヶ月
- S施設入所(弟は他施設) 五ヶ月
- 施設家出(担当職員への不信感) . . .
- 冬休み外泊から戻らず 一ヶ月間
- 実家での家出を繰り返す . . .
- K施設入所(弟が居る) 二年



アパートの踊り場で生活

17歳で広島へ

広島に来た当時

- 義理父と母(妊婦) 三人暮らし
- ワンルームの社宅
- 両親の性行為 (面前DV)
- 両親の喧嘩で何度も通報され警察が来る
- 引っ越しをお願いすると社宅より高くなる家賃5万円の請求
- 年子の妹弟の世話
- お金をせがまれる
- ご飯はバイト先 (コンビニ)の廃棄弁当を家族分持ち帰る

□ 荷物をまとめ一時保護所へ行く

□ 家族で話し合うようにと追い返される

□ 警察に保護され一時保護所入所

□ 住み込みの仕事を決め一時保護所退

□ 一年も続かず実家に帰宅

□ 子どもシエルター入所

□ 自立援助ホーム入所

□ 施設長の問題で行き場を失う

□ 一時保護所面会室で生活

□ 子どもシエルター入所

□ 一人暮らし開始

一人暮らしをするにも 未成年の壁

一人で生きているのに...

- 携帯契約
- 家の保証人

社会に投げ出され

- 慣れない家事
- 毎月迫ってくる支払い
- 続かない仕事

頼れる人、
頼れる場所、
生きていく術を知らない
弱い立場の子どもを
利用し騙す大人

大人に言われて傷付いた言葉

迷惑ばっかかけるな

目ざわり

〇〇が出来るねんから
目の前から消えてくれ

言うこと聞かへんねやったら出ていき

そんなに泣くんやったら家に帰り

外出・外泊無しにするで

お前らを捨てた父親に育ててもらえば？

自分の事は自分でやり 誰のお金で生活できとるん

良い子にしてないとお母さんに会えんよ

誰がやってあげてると思ってるの ここは家じゃないから我慢しなさい

嘘ついたらあかん

お前らを産んだから病気になった

ルールやから

大人の言葉を聞いて育った私は・・・

お母さんの所に帰りたい
それでもお母さんがいい
誰からも必要とされない

何をしたら褒めてくれるかな

皆の邪魔者
大人は口だけ
ここにも私の居場所はない

大人の言いなり

生きてるだけで迷惑

孤独感

捨てられたこと無いくせに

可愛そうな子扱いせんで

私の気持ち分かるわけない

助けてなんか要らん

早く大人になりたい

良い子にしてないと・・・

手がかかってごめんなさい

私がダメな子やから捨てられた

本当のことを言っているのに自分が嘘ついてるかと思えてくる

トントンが強くて
背中が痛いよ

「話せない」には
訳があるんだ

強制は
辞めて

友達と遊びに
行きたい

夜なかなか
眠れないよ

年上の人が叩いて
くるから怖いよ

お小遣いは
好きに使わせて

お母さんとの電話を
聞いて欲しくない

見回りは静かに
回してほしい

あの時、言いたかった（聞いて欲しかった） わたしのキモチ

大切なものを
没収しないで

外泊より施設行事に
参加したい

お風呂は皆と一緒に
入りたくない

習い事を
したいなあ

携帯がないと友達
付き合いが難しい

おさがり
ばかり嫌だ

大きな声で
怒らないで

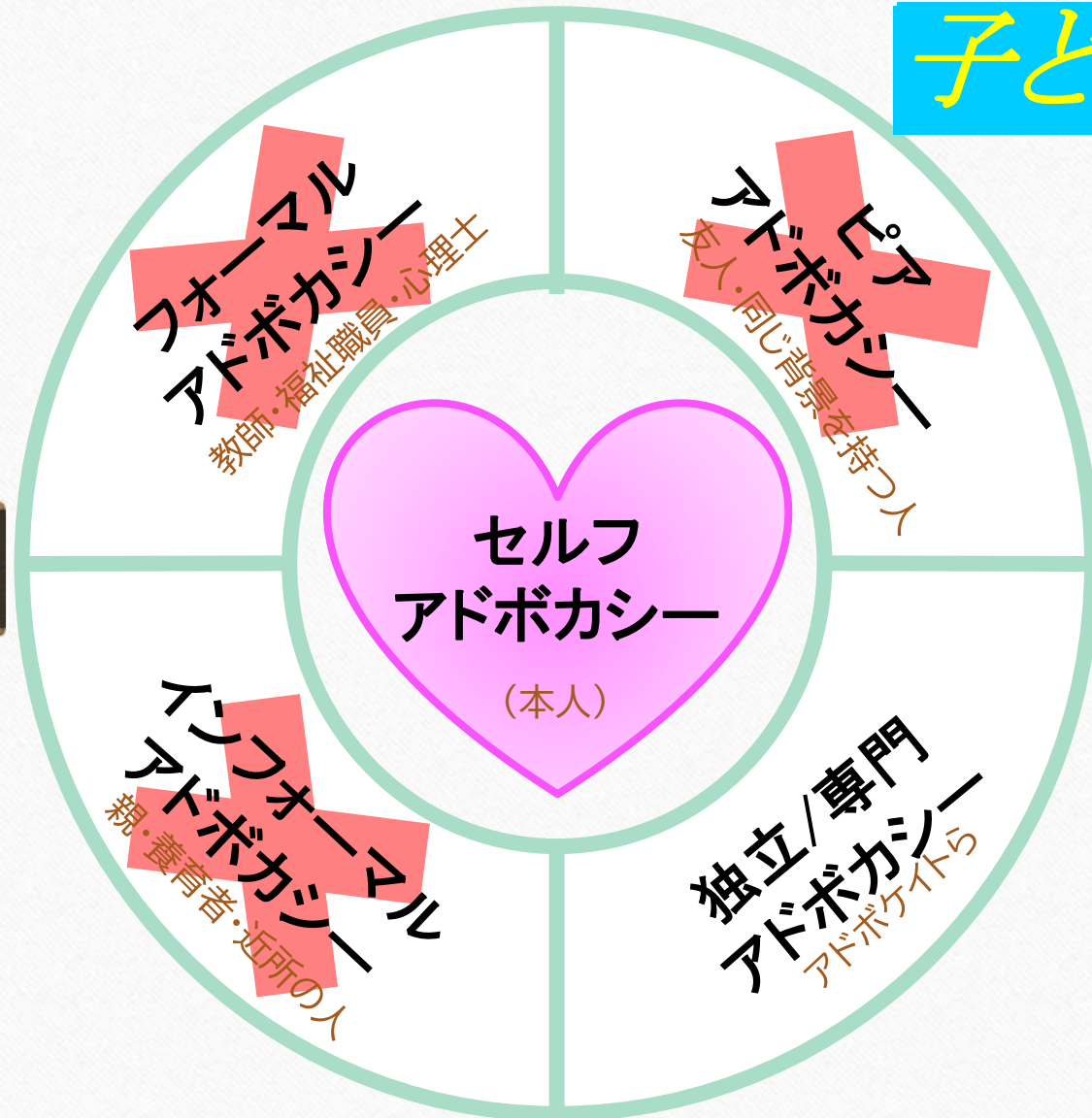
髪の毛
伸ばしたいな

就寝時間が早いから
勉強ができない

もっとお出かけ
行きたい

なぜ男女交際が
ダメなの？

子どもは何故言えない！？



◆ フォーマル アドボカシー

- 言っても怒られる
- 忙しいからやめとこう
- 良い子にしてないと嫌われる
- ここを追い出されたら行く場所がない
- 私より小さい子も我慢している
- どうせ信じてもらえない

◆ ピア アドボカシー

- 親がいないなんて恥ずかしい
- 虐められてる人がいる
- 辛いのはみんな同じ
- 弱音を吐くとなめられる
- こんな自分を認めたくない

◆ インフォーマル アドボカシー

- 私を捨てた人
- 私のせいで苦労している
- 言ったら殴られる
- もう会えなくなるかもしれない
- お母さんも大変だから

私が求めていた**子どもの味方**ってどんな人？

- ◆ 目を見て話を聞いてくれる
- ◆ いつも怒った表情じゃない
- ◆ 忙しいからって邪険にしない
- ◆ 話してる途中で口を挟まない
- ◆ 何でも「ルールやから我慢して」と言わない
- ◆ 他の子どもと比べない
- ◆ お母さんを悪く言わない
- ◆ 親の話より私の話を聞いてくれる
- ◆ 話した内容を大げさにしない
- ◆ 秘密を守ってくれる
- ◆ 子ども扱いしない
- ◆ 何事も決めつけない
- ◆ 選択肢を教えてください・選ばせてくれる
- ◆ 気持ちを共感してくれる
- ◆ 昔と今は違うことを理解してくれる
- ◆ 仕事感を感じさせない
- ◆ 私を信じてくれる

私が生きようと思えたのは・・・

そして、いま苦しんでいる子どもの幸せを願えるわけ

2017年、幼馴染が自ら命を絶ちました。仕事が続かず家を失い公園での生活。所持品はゲーム機とドッグフード。住む場所も食べるものも、そして頼れる人も居なかった。なぜ連絡をしてくれなかったのだろうと何度も思いました。

でも明日は我が身なのです。私自身、何度も死を考えました。大人から邪魔者扱いされ、たらいまわしにされていると感じながら生きてきたので、いつか私を認めてくれる人は現れるだろうか？次から次へと辛いことがやってくる。平凡な日が訪れるのだろうか。生きるより死ぬことのほうが楽なんじゃないかと明日への不安しかない毎日を過ごしていました。

ではなぜ死ぬことを考えていた私が今こんなにも幸せな毎日を過ごし、子どもの幸せを願えるようになったのか。

それは【子どもの味方】になってくれる大人に出会えたからです。沢山の大人に傷つけられ裏切られ【大人は皆同じ】と警戒していた私の気持ち全てを受け入れ『辛かったね、よく頑張ってきたね、生きててくれてありがとう』と私の存在を認めてくれる大人に出会えたからです。傷ついた心は今も、この先も一生癒えませんが【子どもの味方】になってくれる大人に出会っていくうちに、まずは生きてみようと思えました。生きていることに幸せを感じると次は自分の将来を考えられるようになりました。私は何がしたいだろうと考えた時「子どもの一番の味方になりたい」と思いました。経験した私にしか分からない子どもの気持ちを大切に守りたいと、そう思えるようになりました。

出会う大人によって、こんなにも世界が変わるんだ！決して大人が皆同じではない！

沢山の大人に支えられ助けられてきた私が次は自分の行動で子どもの幸せを守りたいと思っています。

子どもの幸せを願い・・・
学んでくれる皆さんに出会えた事
とても嬉しく思います。

ご視聴ありがとうございました。